

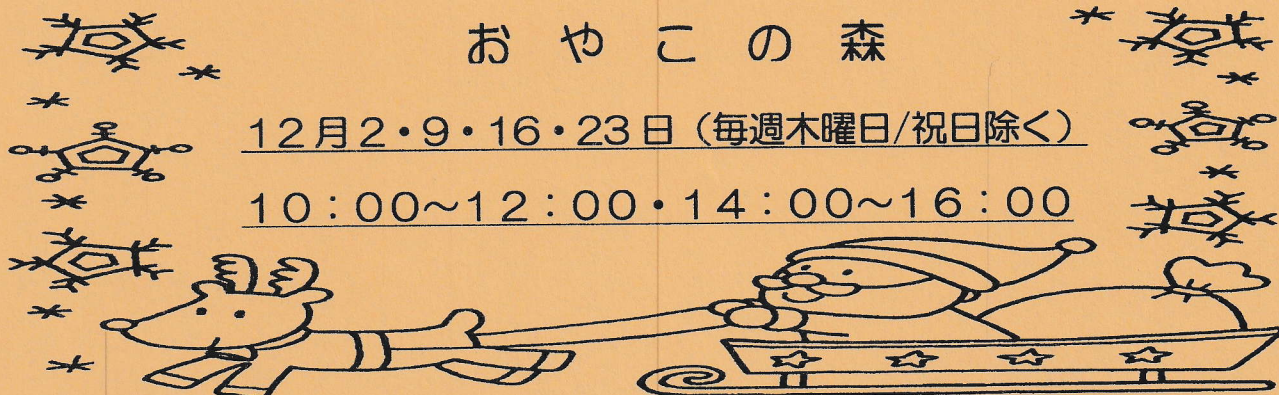
てとてと通信の“てとてと”は手と手との“てとてと”。
みんなで手をつなぎ子育てできるといいですね！

第139号

おやこの森

12月2・9・16・23日（毎週木曜日/祝日除く）

10:00~12:00・14:00~16:00



ファミサポ説明会(予約制)

令和3年12月16日(木)受付時間:10:00~16:00 市役所北館2階

お近くに頼れる人がいなくて不安な方、また子どもが好きで子育てのサポートや時間の有効活用をしたい方、ぜひファミリーサポートセンターへの登録をおまちしています

(予約・お問い合わせは下記ファミリーサポートセンター窓口までお願いします)

○利用(サポート)内容…保育所・児童ホームへの送迎やその後の預かり

産後のサポート、兄弟姉妹の学校行事や検診時の預かり等

○対象年齢……………0歳から小学6年生

※マスクの着用、検温、手指消毒にご協力をお願いします。

○利用料金(報酬)……1時間 800~900円

たなごころ

—師走—

掌(たなごころ)とは“手の心”という意味。手のひらを開くことは、自分の心を開くこと。
職員もちょっと心を開いて話してみます。

いよいよ2021年が残すところ1ヶ月となりました。今年一年も、昨年からの引き続き新型コロナの影響で今までの日常とはいきませんでしたが、ワクチンの予防接種のおかげもあり、すこしずつ日常を取り戻しているのかなと思える日も増えてまいりました。

そんな中師走だと実感がわかないのですが、気持ちだけがソワソワしてしまいます。

普段はあまり気にすることがないのですが、年の瀬が近づくと何とはなく、翌年の干支は何だろうとふと思います。

2022年は寅年で、しかも36年に一度の周期で回ってくる「五黄の寅」の年です。何事にも立ち向かっていくという強い運を持つ寅という意味の言い伝えにより、昔の人は女の子が生まれるのはあまり良いことではないとされていたそうです。

しかし現代の今となっては、女性でも男性でも五黄の寅ならではの強い意志を持つとされる気質を生かした人が評価されているようです。逆転の発想でこんなにもちがうのかと、昔の言い伝えがあってこそその話なんだなぁと思いました。

今年も色々と制限がされていましたが、それぞれ逆転の発想でこの逆境だからこそ、生まれたアイデアなどあったのではないのでしょうか？

そんな中ですがほんの少しずつ以前の生活を取り戻しながら、普通の生活を過ごせるよう2022年を迎えられたらと思います。年の瀬は何かとせわしくなりますが、ゆったりと皆様穏やかに新年をお迎えください。

本年も一年お世話になりました。来年は皆様にとって良い年でありますように。また新年もよろしくお願い致します。

どうぞよいお年をお迎えください。(MF)

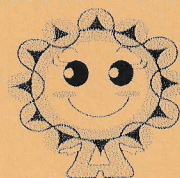
お問い合わせ

〒660-0828 尼崎市東大物町1-1-2 尼崎市社協会館内 尼崎市社会福祉協議会

TEL: 06-6489-3550 (おやこの森)

06-6489-3067 (ファミリーサポート事業専用)

※HPもご覧くださいね!! <http://amasyakyo.jp/familysupport/>



*イベント予定が変更になる場合もあります。お問い合わせは上記の電話番号までご連絡ください